

# 競技注意事項

## 1 競技規則について

本大会は2024ワールドアスレティックス規則並びに2024年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

## 2 練習について

(1) 練習は指定された練習場で係員の指示により行うこと。

会場	8月23日(金)	8月24日(土)	8月25日(日)	
本競技場	芝生内立入禁止			
	トラック	12:30~17:00	7:00~8:30	7:00~8:30
	棒高跳	12:30~17:00	(男子のみ)9:00~11:00	7:00~8:30
	走高跳		7:00~8:30	7:00~8:30
	走幅跳	12:30~14:40		
	三段跳	14:50~17:00		
	砲丸投	12:30~17:00 投てき物を持たない 助走・ターン・ グライド練習のみ	7:00~8:00 投てき物を持たない助走・ ターン・グライド練習のみ	7:00~8:00 投てき物を持たない助走・ ターン・グライド練習のみ
	円盤投			
	ハンマー			
やり投				
補助競技場	震災の影響により使用不可			
特設ウォームアップ場 (第1曲走路裏側)	使用不可	7:00~17:00	7:00~17:00	
屋内練習場	12:30~17:00	7:00~17:00	7:00~17:00	

(2) レーンの使用は下表のとおりとする。

レーン(本競技場)	短距離	中長距離周回	ハードル	リレー
H&B:1・2		○		
H:3~6	○			
B:3~6				○
H&B:7・8			○	

H:ホームストレート B:バックストレート

(3) 屋内練習場は走練習のみ使用できる。

天候により、屋内練習場にハードルを設置する場合がある。

(4) ミニハードルやメディシンボール・牽引用チューブなどの練習器具を持ち込んでの練習を禁止する。

リレーのバトンのみ持ち込み可能とする。

## 3 招集について

(1) 招集所は、第1ゲート側(フィニッシュ側)に設ける。

(2) 種目別招集開始・完了時刻は、新潟陸協HP記載の競技日程及び招集時刻とする。

なお、男女の棒高跳については現地招集とする。また、混成競技は、各日の最初の種目は招集所で招集を行い、その日の2種目以降については現地招集とする。

(3) 招集の方法

① 競技者は招集開始時刻前に招集所で待機し、係員から点呼を受ける。

その際、アスリートビブス、ユニフォーム、競技用スパイク及びシャツ・バック等の商標についての点検を受けること。

② 競技役員の指示に従って入退場すること。

③ リレーに出場するチームは所定の「リレーオーダー用紙(新潟陸協HP・アスリートランキング等に掲載)」に記入し、招集所に提出する。8:00より受け付け、締切時刻は、第1組 招集完了時刻の1時間前とする。

④ 招集完了時刻に遅れた競技者は当該種目を棄権したものと見なす。

⑤ 招集は必ず本人が行うこと。ただし、多種目同時出場により招集を受けることが難しい場合、最初の競技招集前に多種目出場届を招集所で受け取り、招集所に提出すること。

## 4 欠場届について

本大会申込完了後に欠場する競技者は、必ず所定のフォーム(下記URL)に必要事項を記載し、申請すること。

【URL】 <https://forms.gle/Ai65BkHiLS6f9eNJ7>



## 5 アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは主催者が配布したものを使用し、配布された大きさのままユニフォームに結着すること。

(2) トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバー標識を競技者係より受け取り、右腰のやや後方に取り付ける。

(3) 4×400mに出場する2走~4走は腰ナンバー標識を右腰やや後方に取り付けること。

(4) 跳躍競技出場の競技者アスリートビブスは背部または胸部のみでもよい。

## 6 ユニフォームおよび携行品の商標について

日本陸上競技連盟制定の「競技会における広告および展示物に関する規程」に従うこと。

規程に抵触している場合は、是正を求めらるので従うこと。(表彰時を含む)

## 7 競技用シューズについて

競技者が使用するシューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)についてはTR5を適用する。詳細は日本陸連HP参照。

【URL】 <https://www.iaaf.or.jp/about/resist/technical/>

## 8 競技について

### (1) 不正スタートについて

一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。

(2) レーン競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ること。

(3) リレー競走及び走高跳のマークについては各自で用意すること。使用後は各自の責任で撤去すること。

(4) 衣類運搬について、100m、200m、100mH、110mHについて実施する。

(5) フィールド競技の試技時間は、制限時間告知器で表示して、黄色旗等で残り15秒を知らせる。

(6) 競技に使用する用器具は主催者が用意したものを使用しなければならない。

棒高跳用ポールは各自持参のものを使用する。

投てき用具の持ち込みを希望する者は、8:00～13:00までに用器具検査場(正面エントランス付近)にて検定を受けること。

持ち込みは1人2つまでとする。ただし、WA認証品に限る。WA認証番号の証明は持参者が行うこと。

検定に合格した用具は一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。

返却は用器具検査場で行う。競技終了後30分以内に受け取りに来ること。(ただし、表彰により遅れる場合を除く。)

現地での返却はしない。借り上げた用具の破損について主催者は一切の責任を負わない。

(7) フィールド競技における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。

(8) 競技中における口頭抗議について、今大会では受け付けないこととする。

(9) 競技結果の正式発表時刻はアナウンス発表時刻とする。

(10) 競技中における助力はTR6に従い規制される。これに抵触の場合は、審判長から注意・勧告をするが、是正されない場合は、その種目から除外される場合がある。

正面スタンドからの映像機器等を吊り下げて見せる行為等は危険なため禁止する。サイドスタンドについては、コーチングエリア付近でのみ映像機器を手渡して見せても良い。

(11) 棒高跳に出場する競技者は、支柱移動について現地競技役員に口頭で申告すること。

棒高跳のポールについては、招集開始前までに各自で移動させること。競技終了後も各自で運び出すこと。

(12) 三段跳踏切版は、砂場から男子 13m 女子10mとする。

(13) フィールド種目の手拍子について、長さの競技・投てき競技は4回目の試技から可とする。

高さの競技はパスしている競技者を含めて残り8人以下になったラウンドから可とする。

(14) 番組編成は、締切時点エントリーリストから、ジグザグ方式で番組編成を行う。その際、人数減により公開された競技日程から組数に変更になる場合がある。その場合の次ラウンドへの進出条件は次のとおりとする。

2組: 各組3着+2、3組: 各組2着+2、4組: 各組1着+4、5組: 各組1着+3、6組以上: 記録上位8名

## 9 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

		練習	バーの上げ方	
走高跳	男子	1m75/1m90/2m10	1m80-85-90-95-2m00-2m05-2m08-2m11-2m14 以降2cm	
	女子	1m45/1m60	1m50-55-60-65-68-71-74 以降2cm	
棒高跳	男子	3m60/4m50	3m80-90-4m00-4m10 以降10cm	
	女子	2m20/3m20	2m40	以降10cm
走高跳 (混成)	男子	現地競技役員の 指示に従う	1m45	以降3cm
	女子		1m20	以降3cm
棒高跳(混成)	2m50		以降10cm	

\* 審判長の判断によりバーの上げ方を変更する場合がある。

\* 混成競技はWRkのため、走高跳は3cm・棒高跳は10cmでバーを上げる。

\* 第1位が同成績の場合、順位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

## 10 チーム待機場所等

(1) チーム待機場所は、正面スタンド、正面スタンド裏、サイドスタンド、バックスタンド、競技場周辺の植込み部とする。

正面スタンドのテント設営は、中段通路より上部のみ設営可とする。

ただし、競技運営上支障がある場合は移動をお願いする場合がある。

正面スタンド内の廊下は緊急時の避難路となるため待機場所を常設することは禁止とする。

(2) 横断幕はサイドスタンド・バックスタンドの手すりに掲出することが出来る。

その際、粘着テープを使用することは禁止とする。手すりは最前列・スタンド上段どちらでも掲出して良い。

(3) 8月24日(土)の正面スタンドへの入場(横断幕掲出の為の入場含)は、以下のフォームから申込みをしたチームが先に入場できる。

優先入場を希望するチームは、8月23日(金)17:00までに申し込むこと。

入場順は抽選で決める(先着順ではない)。抽選結果は23日(金)17:30以降、アスリートランキング大会ページにて公開予定。

入場順を得たチームは、24日(土)6:50までに正面スタンド入口に集合すること。

点呼時にいない場合は、権利を放棄したものとみなす。

先着入場は各チーム3名以内とし、15秒間隔で入場する(役員が指示をする)。

最後のチームが入場して1分程度経ったのち、フリーでの入場可とする。



【入場順申込URL】 <https://forms.gle/X9zezNPiCZ2qSrTz5>

(4) 横断幕等の掲出を希望する場合は、優先入場と同時に入場し、トラックを通りバックスタンドに上がる可。(芝生横断禁止)

(5) 各スタンドの開放時刻は次のとおりとする。

【正面スタンド】7:00 【サイドスタンド/バックスタンド】正面スタンド開放後順次

(6) スタンドに設置するテントは、24日(土)終了後は骨組みは残しても良い。また、風で飛ばない様にし、置いて帰っても良い。

植込みに待機場所を設営するチームについては、毎日完全に撤去すること。

道具の留め置きを希望するチームは、24日(土)競技終了後、「大学生競技役員控室(通常:女子更衣室)」にて留め置きを認める。

25日(日)は8:30までに道具を取り出すこと。いずれの場所においても、各自の責任のもと管理し、通路を確保し通行の邪魔にならないよう留め置くこと。盗難・紛失において主催者では責任を負わない。

11 入場管理及び迷惑撮影防止について

本大会は入場無料により不特定多数の来場が予想されること及び日本陸連の迷惑撮影防止強化の観点から主催者規定に基づき、入場管理を実施する。下記場面において『テレサ-体温記録活用アプリ-』を用いるので、事前にアプリにご登録し、安心安全な競技運営に協力すること。

(1) アプリによる入場管理 **※対象者: 観戦者(観客)**

スタンドに入場する観戦者は下記URLより大会当日までにアプリに登録し、『観戦者受付』にてアプリの入場コードをリーダーにかざし、受付を行うこと。観戦者の観戦エリアはメインスタンドのみとする。

■テレサ-体温記録活用アプリ-

【iPhone用】<https://apple.co/2EqnhJo>



【Android用】<https://bit.ly/2FR4kAm>



(2) 撮影許可証発行 **※対象者: 下記撮影機器利用者**

アプリでの申請並びに身分証明書提示により発行する。

【撮影許可証発行が必要な撮影機器】

一眼レフカメラ・家庭用ビデオカメラ・望遠レンズを用いたスマートフォン・タブレット端末

※通常のスマートフォン・iPadでの撮影は撮影許可証発行は不要、ただし、迷惑撮影が疑われる場合は主催者で撮影内容を確認し、警察へ通報する場合がありますので予めご了承ください。

(注1)メインスタンドでのスマートフォン以外の撮影機材での撮影は、中段通路より上部のみ許可する。

(注2)サイド・バックスタンドでは、立っての撮影は禁止する。

【入場管理区分表】

区分	新潟県内外	テレサ登録		来場者 氏名調査	リストバンド 着用	備考
		入場管理用	撮影許可証発行 ※対象撮影機器 使用者のみ			
選手	新潟県外者	×	▲	×	●	両日参加者は1日毎に受付でリストバンドをお受取りください。チームへは1日目の受付時に2日分(日毎で色は異なる)をお渡しします。
	新潟県内者	×	▲	×	●	
チーム関係者 ※監督・コーチ・マネージャー・トレーナー等	新潟県外者	×	▲	●	●	ご来場のチーム関係者全員の氏名を受付時に代表者をご記入ください。選手分は把握済の為不要です。
	新潟県内者	×	▲	×	●	
観戦者(観客)	新潟県外者	●	▲	×	●	
	新潟県内者	●	▲	×	●	
大会関係者	新潟県外者	×	▲	×	●	
	新潟県内者	×	▲	×	●	
競技役員・補助員	新潟県外者	×	▲	×	●	
	新潟県内者	×	▲	×	●	

12 駐車場について

(1) 選手・チーム関係者・観戦者の駐車場は競技場周辺の有料駐車場とする。周辺駐車用図: 別紙参照

(2) 大型・中型・マイクロバスで来場する新潟県外チームは、下記フォームより**8月20日(火)正午まで**に  
来場申請をすること。担当者へ詳細を別途連絡をする。

【URL】<https://forms.gle/n1Wae8r9kQ1APF1Q9>



13 表彰について

種目別表彰についてはその都度行う。3位までの入賞者は当該競技終了後、直ちに表彰控所(正面エントランス)に集合すること。  
なお、表彰時はTシャツ・ウェア着用で行う。(ユニフォームでの表彰は行わない。)

14 その他

- 更衣室利用時は更衣のみに使用し、貴重品は各自の責任で管理すること。
- スタンド最前列手すりには、のぼりは取り付けないこと。その他の場所については観戦・競技進行等の妨げにならない範囲で認める。ただし、主催者により移動や撤去をお願いする場合がある。
- スパイクシューズを履いたまま競技場施設(スタンド等)には入らないこと。
- 記録掲示・記録証明書の発行は行わない。新潟県陸協ホームページや速報ページで記録を確認すること。
- 応急処置を要する場合、その他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡すること。
- 競技会中の傷害などの応急処置は主催者で行うが、その後の処置については、本大会で加入の傷害保険の範囲内とする。
- 今大会ではTICは開設しない。抗議は大会運営本部に問い合わせること。
- 混成競技控室は会議室3に設ける。利用は7:00からとする。毎日完全に荷物を撤収すること。
- ごみは全て持ち帰ること。(留め置きをしない。)
- 大会関係者が撮影した写真・ビデオは主催者に使用権限があり、SNS等情報発信に使用する場合がある。予めご了承ください。
- 提出書類等については、下記の通りとする。

	提出書類	提出先	提出時間
1	欠場届		競技注意事項「9 欠場届について」参照
2	多種目同時出場届	招集所	第1種目の招集開始時刻10分前まで
3	リレーオーダー用紙	招集所	招集完了時刻の1時間前(2日目以降実施種目は前日も受ける)
4	棒高跳支柱移動届	現地(口頭)	競技開始時に口頭で競技役員に申告すること。
5	抗議申し立て (口頭)	大会運営本部	正式記録発表後(当日次のラウンドがある場合) 15分以内 正式記録発表後(翌日の場合) 30分以内
6	上訴申立書 (文書)		審判長公式発表後(当日次のラウンドがある場合) 15分以内 審判長公式発表後(翌日の場合) 30分以内

15 棒高跳ポール輸送先

ポールを輸送する選手は、責任を持って往復とも各自対応すること。

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-1 新潟市陸上競技場 気付

TEL:025-266-8111

FAX:025-266-8116

16 医療機関

新潟市民病院 新潟市中央区鐘木463-7 TEL:025-281-5151

17 大会競技結果

第68回北陸陸上競技選手権大会 結果速報サイト(アスリートランキング)

【URL】<https://games.athleteranking.com/gamedata.php?gid=ao012024109>

